

マイブウ・メーノス (まあーまあー)の世界 ブラジル

ブラジルを訪問する人、ブラジルに関心のある人にお勧めする！！

梅津 久 記

第29話ー先生もわからないブラジル語

ブラジルに来てすぐの頃、覚えてたのわずかな単語でブラジル人に話しかけると、相手がいろんなことを言ってくる、それも早口で、“えー 何を言っているんだ、こいつは”となってくる、少し耳障りな言葉を並べてみます。

Não dá! 「ノン ダー、飲んだ？おまえ何飲んだのだ？」 (ダメ！ ということ)。

OK! 「オッカー、お母？お母さんがどうした？」 (いいよ！了解 ということ)。

Tá bom! 「タボン！」 (ター・ボン、いいよ！わかった ということ)。

Xixi! 「シシー！ニワトリを追っているの？」 (シーシ、おっしこ のこと)。

Sai na hora! 「サイ・ナーラ、さいなら？」 (サーイ・ナ・オーラ、すぐに出来るよ！)。

Para cá! 「プラッカ、看板？」 (パラ・カー、こっちに来い！の意味)。

Senta aqui! 「サンタ クキ、洗濯機？」 (センター・アキー！、ここに座りなさい！のことです)。

Coloque! 「コロッケ、おいしいかな？」 (コロケ、置きなさい！の意味です)。

Vôo 「棒？棒をどうするの？」 (棒でなくヴォーオ、飛行、フライトのことです)。

Manga 「マンガ、漫画？面白いかね？」ではなく(フルーツのマンゴーのことです)。

Samba 「産婆？赤ちゃんが生まれる？」 (ダンスのサンバと同じ発音になってしまう)。

Chile 「シリと聞こえ、お尻となってしまう？」 (発音はシーレで、南米の国チリのことです)。

Come está? 「コメ・エスタ！これを食べる？」 (Como que está コーモ・ケ・エスター、ご機嫌どう？ と挨拶している、 タボン、エ ボセー？と答えましょう)。

Dá namorada! 「ダー・ナモラーダ! 恋人をよこせ? おい、ケンカになるぜ!」 (Dar uma olhada! ダール・ウマ・オリャーダ、ちょっと見て! と言っている)。

Tá indo agora! 「タイ イドゴーラ? 何のこと? タイ(鯛)」 (Estou indo agora! エスター・イインド・アゴーラ、今行っているよ! ちょっと待って! の意味)。

Me dá! 「メダー、目だ?!」 (メ・ダー、くれ! よこせ! ちょうだい! と言っている、女の子にねだられている?)。

Troco! 「トロッコ! 手押し車?」 (トロココ、おつり、小銭の意味)。

Bora! 「ボーラ、ボールのこと?」 (Embora! エンボーラ、一緒に帰りましょう と言っている、一緒に帰ってあげたら)。

Vamo lá! 「バーモラ、てなーに?」 (Vamos ir lá! ヴァーモス・イール・ラー、さー一緒に向こうに行こう! と誘ってくれている。いいね、女の子にこのように誘われてみたい!)。

Tá! Tá! Tá!! 「ター、ター、ター? どもっているの?」 (わかった、わかった、わかった! から、もういいよ と言っているのです。繰り返しの数が多い程、より嫌がられているのですよ!)。

Cadé Cadé! 「カデー、カデー! と聞かれても困ってしまいます?」 (どこにあるの! の意味です)。

Ta lá! 「タラ、鱈?」 (Está lá! エスター ラー! あそこにあるよ) でした。

Alí Alí! 「アリー アリー! なに、蟻がいる」のと思ったら、(あそこ、あそこ!)。

Tá ali! 「タ アリ! 蟻がいる」 (Está ali! エスター・アリー、そこのあると言っている)。

Tá cosando! 「ターコサンド」、タコ(蛸)さんがいるの? (Está cosando エスター コサンド かゆいの意味)。

Cuida! 「くいだ! 杭だ?」 (Cuidado クイダード、注意して! と言っていました)。

Quanto que tá? 「クワント オキ ナー! 食べないでおきな わかった?」ではなく、(Quanto que está クワント・ケ・エスタ?、いくらになりますか! という意味のことでした)。

Bacana! 「バカナ！俺バカか？」と言われているのではなく (Bacana バカーナ、かっこいいと言われているのです)よかったですね。

Chiki! 「シキ、四季 といわれているよ？」これは(Cheque シーキ、しゃれている)とほめられている。

Quitanda! 「キタンダ、来たんだ！何が？」(quitanda キターンダ、小規模食料店のことです。

その他に

Tim Tim = Saúde チンチンといって乾杯します。チンチンは「おちんちん」のことだよと説明しりと、大喜び。

Tim Tim por Tim Tim 「チン チン ポル チン チン 細かくとの意味、仲間同士で使われる。

Pun Pun 「プン プン おならのことで、(プンしたはおならした)、赤ちゃんや子供に使う」

Pi Pi 「ピー ピー おしっこのこと、(ピーしたは、おしっこした)、赤ちゃんや子供に使う」

Quer Gozar! 「ケーござ、ござ(莫塵)がどうした？」(ケール・ゴザール、これは、辞書で調べてください！)。

最後に、何時も混乱するのが、

Cem (100)と 千(1,000)、特に日系人と話していると、「それは、“セン”だよ！」、「ああ、千(1,000)か！」と思っていると、「それは、ミル(1,000)でしょう？」、「だって、お前“セン”で言っただろう！」、「違うよ、えーと、“ヒャク”です。」となる。「日本語とポルトガル語を混ぜて話すな！」と怒りたくなってくる。

この様に、日本語に合わせたら、面白い意味なる言葉を探しながらブラジル語を覚えると楽しくなってくるかも。皆さんも探してみてください。

一次号第 30 話に続くー